

地価に関する質問について

平野町山里自治会長 松尾 励

第2回の地域連絡協議会で、大学は武蔵村山市の地価の変動について、BSL4 施設周辺の変動も他の地域の変動も同じ傾向であることを回答しました。

これは、第1回の地域連絡協議会で、私が地価の変動も例に出して、BSL4 施設の建設に反対を表明したことに対するものでした。

しかし、これではまるで地価が下がるから施設建設に反対しているかのように誤解を与えてしまいます。そうではないことをここで説明いたします。

何か起こったら地価が下がる前に私たちはウイルスにやられます。だから地価が下がるから反対ではなく、ウイルスにやられるから反対するんです。

施設ができれば、自分の庭のような所がウイルスの棲息地になるのです。そんな土地になるのは誰でもいやです。原発のそばに住みたくないのと同じなんですよ。

だれも住みたくない土地は地価が下がるのは当たり前じゃないですか。

まだ現実にウイルスが存在してない状況でもモニターしていても何の意味もないんです。まだ実験もしてないのに影響があるわけがないです。

だけど繰り返します。私たちは地価が下がる心配よりも、ウイルスにやられることを拒否しているんです。それには施設を造らないことしかありません。だからあくまでも反対します。

以上です。